

すけのこ

通信

No. 4

2012.7.15

笛吹すけのこの会
<連絡先>

石和: 大竹 茂
TEL/FAX 055-263-2832
御坂: 神宮司 正人
TEL 090-4379-2961



うまく炊けたかな?

美味しかったヨ! 芦川の河原で つくって 昼ごはん 食べた

6月30日(土) 芦川の河原で

『昔の節句・三月飯』の会が開かれた。
今回、芦川の有志のつくる実行委員会と社協芦川のお招きがあって、「すけのこの会」から30人余りが参加させていただいた。

もともとは子どものための行事であるが、どこでも子どもの姿は少なく、50年、60年前に「子どもだった人たちが多し。河原の石を積んでかまどをつくり薪を燃やして煮炊きする。昔の子どもたちにとって久しぶり、何十年ぶりが? 楽しい炊事のあと雑炊などを美味しくいただいた。

食事のあとは「輪投げ大会」昔の子どもも燃えて死ぬた、今回はとくに大震災で避難中の子どもを招いてくれたが参加者少数。その中で、避難中の中学生や友人が好成績を収めていた。

帰りがけ「おごろう家」さんで休憩、直売所の野菜などを土産に、楽しい一日をすごした。

三月飯(さんがつめし)とは。

芦川町では、旧暦の3月3日に、ひな祭りでお飾ったひし餅を、子どもたちが河原で野菜などと一緒に煮て、家族にふるまう行事がありました。

しかし、少子化の影響で昭和50年代以降は行われなくなりました。

だが、ここ3~4年前から「地域の伝統を守る」と芦川の人たちの熱い思いが実行伝統復活となりました。



食後のゲーム「輪投げ大会」の表彰式